

大阪府立北摂つばさ高等学校 学校運営協議会 令和7年度第2回 会議録

日 程：令和7年11月12日（水） 14時30分～15時10分（授業見学）  
15時25分～16時55分（協議会）

場 所：本校校長室（各授業教室）

委員出席者（五十音順、敬称略）

今堀洋子委員、坂ロー美委員、中山雄斗委員、増田紀子委員

事務局出席者

川口（校長）、深田（教頭）、佐藤（首席）、渡（首席）

<協議事項> （○委員 ●事務局）

1. 授業力向上（本日の授業見学）について

○ほとんどの授業で ICT 活用授業が進化しており、生徒の集中度は高まっている。タブレット活用は効果的だが、寝てしまう生徒への対応が課題。

●寝てしまう生徒または授業の改善策として、「書くこと」と「考えること」にメリハリをつけ、グループワークやアクティブラーニングを効果的に取り入れ、授業にのめり込む環境を作ることや、50 分間集中できない生徒もいるため、授業展開の見通しを持たせる工夫や、次やる作業を明確にするなど、授業の流れを明確にすること。25 分単位で一度小休憩をささむなど、ICT 活用だけではなく、授業構成や教員の言葉かけなどを組み合わせながら対応していく。

2. 首席・分掌・学年からの進捗状況報告について

○国際交流事業（タイ国）について、生徒たちが現地で過ごした様子などはどうであったか。

●18 が参加し、タイ国のパハルタイに1週間滞在した。現地では、パハルタイ高校の授業体験や大学の先生の講義を英語で受けた。身振り手振りも使いながら英語を使っていた。スポーツ交流やホームステイなどの生活交流もあり、最終日は両校の生徒とも別れの際は涙を流していたのが印象的だった。欧米ではなくアジア圏であったのが、今回のような人と人との心の交流に繋がった。10 月には MOU 提携更新のため、タイから日本に先生方が来校し、本校の授業見学などをしてもらった。

○生徒活動で警察との交流事業が数回あったとあるが、具体的にはどのような内容か。

●生徒会の生徒が、茨木警察署員とともに交通安全啓発のチラシの配布や警察主催イベントへの参加。1 学期の終業集会に来ていただいて、自転車安全運転の講話をしてもらった。

○防災訓練についてどういった内容か。

- 今年度は水害を想定し、垂直避難を行う。本校周辺は近隣河川が氾濫を起こした場合、近隣住民の指定避難先となっているため、近隣住民も避難してきているという想定で計画している。防災訓練の日には関西大学の先生に来校していただき、防災意識向上の講演をしていただくことになっている。

○遅刻指導について、どのような取り組みを行っているか。

- 1年生はバーコードリーダーを活用した、新しい取り組みを継続して行っている。一定期間での無遅刻無欠席者を学年表彰したり、学年主催の行事活動に参加できたりする指導を行っている。2年生は修学旅行に向けて、遅刻回数を減らす指導を行っている。3年生は多くが卒業後の進路を決定しており、学校生活が散漫になっているので、継続的に指導していく。

〈その他、校長が必要と認める事項について〉（○委員 ●事務局）

- 来年度の募集定員が5クラス200名となる。定員割れの影響や各学区（旧学区）とのバランスを図るためだと思われる。

令和10年度選抜からの学校特色枠については、専門コース（美工表）に関係した内容を設定する計画を提出している。

府の希望調査では、昨年度に比べ志願者が大幅に減っている。報道発表で校名が出たことや私学専願などの影響もあると考えている。今後、学校の魅力をどのように伝えていくか、広報強化が必要である。

○クラス数の減少に伴い、教員数も減ることになるのか。

- 府立学校では、国の基準に基づき、教員の標準定数が決められているので次年度は減ることになる。また、在校生の進級人数等の状況も踏まえ決定される。今回の調査を見て、今後の受験者数の予想が読めない部分もある。分掌体制の見直しなど検討していくことになる。

〈授業その他の教育活動に係る保護者からの調査審議に関する事項〉

特になし

〈閉会〉

- 授業見学等で多くのご意見を賜り、ありがとうございました。授業見学のお話おきいてるときに、こんな工夫ができるなと思ったことを内部で共有していきたいと思います。次回は2月上旬頃に学校運営協議会を開催いたします。次回は次年度計画等の審議をさせていただきます。引き続きよろしくお願いします。